

東北大学所蔵近世・近代日本経済史史料のデジタル化と総合研究の可能性

日時 2026年2月7日(土) 14:00～17:10

会場 東北大学経済学研究科棟 4階 大会議室

東北大学に所蔵されている近世・近代日本経済史史料は、質量ともに国内でも優れた研究資源であるだけでなく、国外からも注目を集めることのできる資料群である。

本ワークショップでは、東北大学経済学部所蔵の煙山村文書・今井村文書(マイクロフィルム)と東北大学附属図書館所蔵の小谷文書を中心に、本学所蔵史料のデジタル化と研究の可能性について考える。

プログラム

1. 講演

長谷部弘 氏(宮城学院大学 学長)

「中村吉治グループの煙山・今井調査研究を再読する」

2. 調査報告

(1) ダミコ・ジョン(東北大学統合日本学センター 助教)

「小谷文書から見える近世後期日本の社会と経済」

(2) 酒井一輔(東北大学経済学研究科 准教授)・新田薫(東北大学経済学部 学生)

「煙山村文書マイクロフィルムのデジタル化について」

本シンポジウムは、統合日本学センター共同研究プロジェクトの一環として行われます。

主催

東北大学統合日本学センター
東北大学経済学研究科 日本の経済・経営ラボ

申込

下記URLまたはQRコードよりご登録ください。
<https://forms.gle/gR4vhjEx4NnemDya9>

問い合わせ先: D'AMICO, John(統合日本学センター助教)
damico.john.clark.b7@tohoku.ac.jp

